

お知らせ

第4回「日本医師会 赤ひげ大賞」のお知らせ

日本医師会では「現代の赤ひげ」と言うべき、地域に根差した「かかりつけ医」として、地域住民の日々の健康管理と診療を親身になって行っております医師を顕彰すべく、「日本医師会 赤ひげ大賞」を平成24年度に創設し、今般、第4回の候補者の推薦依頼が都道府県医師会長あてに通知されました。

つきましては、下記「推薦要領」に従い、同賞の候補者がおりましたら、7月末までに郡市医師会長あてにご推薦いただきますようお願いいたします。

なお、候補者推薦書は、北海道医師会ならびに郡市医師会にございますので、お申し出いただきますようお願いいたします。

推 薦 要 領

【目 的】地域の医療現場で長年にわたり、健康を中心に地域住民の生活を支えている医師にスポットを当て、その活躍を顕彰することで、各地の医療環境整備、医療活動の充実に寄与することを目的とする。

【主 催】日本医師会 産経新聞社

【後 援】厚生労働省（予定）、フジテレビジョン、BSフジ

【特別協賛】ジャパンワクチン株式会社

【表 彰】都道府県医師会長から推薦された候補者の中から、日医役員を含む第三者を交えた選考委員会において受賞者5名を決定し、表彰を行う。受賞者には、賞状と記念品および副賞100万円を贈呈する。

【対 象 者】・病を診るだけでなく、地域に根付き、その地域のかかりつけ医として、生命の誕生から看取りまで、さまざまな場面で住民の疾病予防や健康の保持増進に努めている医師
・日医会員あるいは都道府県医師会員で現役の医師（但し、現職の日医・都道府県医師会役員は除く）
・原則として、70歳未満の方を優先

※過去の受賞者は、日医 (<http://www.med.or.jp/people/akahige/>) あるいは産経新聞の赤ひげ大賞 (<http://www.akahige-taishou.jp/>) のホームページをご参照ください。

【推薦方法】本賞受賞にふさわしいと思われる方（原則1名以上2名以内）を郡市医師会長が北海道医師会長に推薦し、同会長が日本医師会長に推薦する。

【提出期限】平成27年7月31日（金）必着

※「候補者推薦書」は北海道医師会ならびに郡市医師会にあります。

【表 彰 式】平成28年1月29日（金）予定

なお、受賞者には、産経新聞紙上ならびにBSフジの特別番組においてご紹介させていただきますとともに、被推薦者は、受賞のいかんにかかわらず、日医提供番組「赤ひげのいるまち」(BS-TBS) にご出演いただく可能性がありますことを申し添えます。